

シラス調査情報(No.3)

平成 30 年 6 月 18 日(月)に、調査船「いばらき丸」によりシラス卵稚仔調査を行いました。調査結果は以下のとおりです。

【調査内容】

銚田市玉田沖の定線において、ノルパックネットによる卵採集調査(水深 150m からの鉛直曳き)、ニューストーンネットによる仔稚魚採集調査(表層曳き)、および海洋観測調査を行いました。



調査船いばらき丸(179トン)

【調査結果】

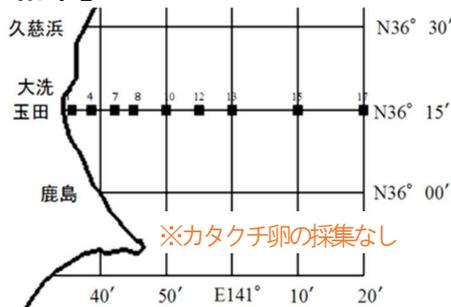


図1 カタクチイワシ卵採集結果

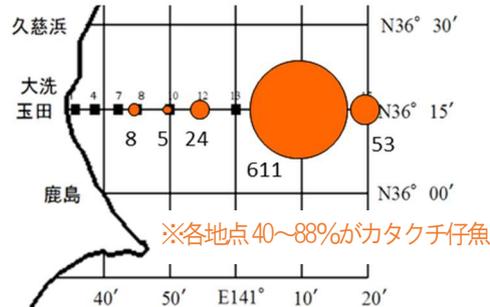


図2 イワシ類仔魚採集結果
(マイワシ, ウルメイワシを含む)

- 調査点
(上の数字は地点番号)
- 採集量
(下の数字は採集数)

表 調査点及び海洋観測結果

【まとめ】

調査ライン (北緯36° 15')	st(調査点)	1	4	7	8	10	12	13	15	17
	経度	140° 35'	38'	42.5'	45'	50'	55'	141° 00'	10'	20'
離岸距離(マイル)	1	4	8.5	11	16	21	26	36	46	
水深(m)	12	24	37	50	117	270	510	770	1000	
観測結果	水温(°C) 0m	18.7	18.6	17.8	17.4	17.5	19.2	19.9	20.0	20.9
	50m	-	-	-	-	13.4	13.3	13.9	16.7	17.7
	100m	-	-	-	-	10.0	11.4	11.6	13.8	14.0
	流向° (10m)	0	24	112	135	52	77	93	346	341
流速Kt(10m)	0.0	0.0	0.2	0.4	0.3	0.2	0.5	0.9	1.4	

調査ラインの水温は、表層で 17~20℃ 台、水深 100m 層では 10~14℃ 台でした。また、水深 10m の潮流は 141° 00' E 以西では出潮(東向きの潮)、141° 10~20' では真潮(北向きの潮)が観測されました(上表)。

カタクチイワシ卵は、どの調査点でも採集されませんでした。仔魚の採集量は、近年では最も多く採集された先月より減少しました。仔魚のうち、40~88%がカタクチイワシ仔魚で、最も多く採集された St. 15 では 88%を占めていました。また、全採集数 701 尾のうち、約 87%がカタクチイワシ仔魚でした。

6 月末に船曳網で漁獲されたシラスの組成は 94%がカタクチイワシ仔魚となっており、沖合域で実施した今回の調査結果同様、沿岸域で漁獲されるシラス中のカタクチイワシ仔魚の割合が高くなっています。

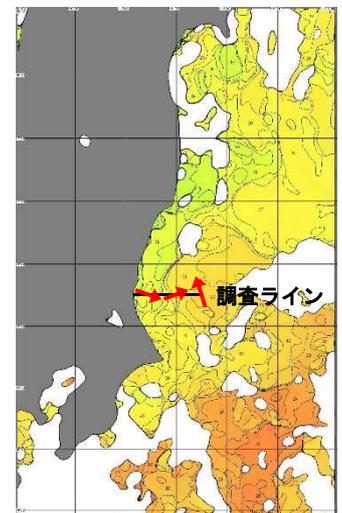


図3 NOAA 衛星画像(6/20)